

伊賀市 事務事業評価シート

施設の管理・運営

事業名	646	広域農道・農免道路維持管理経費	会計	01	一般会計
基本施策	49	広域的な道路・交通環境を整備する	款	06	農林業費
担当部課名	阿山支所 産業建設課		項	01	農業費
作成者氏名	服部 伊久夫	連絡先	目	02	農業総務費
		43-1544	細目	103	農道維持管理経費
			細々目	01	広域農道・農免道路維持管理経費

事業の計画・内容

設置目的	対象等(何を、誰を)	管内の広域農道及び農道利用者	成果(どうなるのか)	適正な維持管理を行うことで、安全で快適な車輛等の通行が可能となる。
	本年度事業内容	広域農道の機能を維持するための路面の修繕、路肩の草刈等を行うとともに、冬季の路面凍結に対応するため、凍結防止剤を購入設置します。 ・舗装補修工事 ・路肩の草刈業務委託 ・凍結防止剤の購入設置		
運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 民間委託等 託先: シルバー人材センター等		根拠法令・要綱等	
市内の類似施設	市道			

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.1	0.1	0.1
	人件費合計(A)	720	720	720
②支出内訳(千円)	事業費(B)	1,256	1,047	1,045
	委託料	267	392	390
	工事請負費	830	540	540
	原材料費	159	115	115
	その他			
合計(A+B)		1,976	1,767	1,765
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国庫支出金			
	受益者負担			
	その他特財			
一般財源	1,976	1,767	1,765	
上記①～③に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H17	H18	H18	H19
舗装補修工事	千円	830	540	540	540
草刈業務委託	千円	267	392	390	390
凍結防止剤購入	千円	159	115	115	115

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
道路交通等の苦情件数	安全・快適な車輛等の通行が確保できれば苦情が少なくなるので指標とします。	件	10 目標 ()	5	5
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

平成18年4月現在、阿山支所管内の広域農道供用延長は約4kmとなり、農産物の集出荷に寄与するとともに、一般交通車輛の運行も増加しています。しかし、交通量の増加により、舗装路面の傷み、区画表示線の消滅、夏場の路肩除草の回数が少ないこと等により、通行に支障をきたしている等の苦情が多く寄せられ、走行安全性を確保することが必要です。

評価	必要性	4	道路舗装の損傷、区画線の消滅は交通量の増加に比例して多く生じます。また、路肩の草が繁茂し走行車線に覆いかぶさり、走行の安全性が損なわれます。このため、安全性確保の観点から管理経費の確保が不可欠です。	総合評価
	有効性	4		
	達成度	4		
	効率性	4		
				A